

# 青森県立青森北高等学校ラグビーフットボール部



## AOKITA RUGBY

### 1 【ラグビー部の概要】

青森北高校ラグビー部は1959年（昭和34年）に創部し、今年で創部60年目となります。

**インターハイ（花園大会）出場は20回を数え、青森県勢初のベスト8**をはじめ、16強進出4回や、**国民体育大会3位2回、8強6回、全国選抜大会ベスト8、東北大会優勝2回**の実績はいずれも県内トップの戦績を取っています。また、**多くの高校日本代表や候補選手を輩出し**、卒業生も**実業団やトップリーグで活躍**するなど、**高校からラグビーを始める青森県**にとって、他県からも賞賛される功績を成し得ています。ラグビー部はOB会や父母会しっかりと組織され、選手の飛躍をバックアップしています。さらに、学校教育目標でもある**文武両道をモットーに、学力の向上と競技力向上を目指している**ことから、進路も充実しており、**難関国立大や有名私立大学への進学、上場企業等への就職**は、**県内部活動においてトップクラス**です。ラグビー部員は3年間で、精神的にも肉体的にも飛躍的に成長できる環境にあり、充実した学校生活を送っています。

### 2 【競技としての魅力】

- ①団体競技の中で最大の人数で競い合うスポーツであり、走る（陸上）、投げる（野球）、蹴る（サッカー）、当たる（相撲）、跳ぶ（バレーボール）、倒す（レスリング）等、**スポーツにおける全ての「動作」を必要とします**。また、**体が大きい小さいにかかわらず、それぞれにあった能力が発揮できるポジションがあります**。
- ②ラグビーは**健康強靱な身体づくり**はもとより、仲間との**チームワーク**、味方や対戦相手を**尊重するマナー**、**多くの困難を乗り越えていく勇気や強い意志**など、**スポーツ選手としてだけでなく、一人の「人間」として学ばなければならない多くの大切なことを教えてくれます**。
- ③ラグビーW杯はいまやサッカーW杯、オリンピックに次ぐ世界3番目のスポーツイベントとなっています。2019年にはアジアで初の日本開催が決定しています。また、**7人制ラグビーがオリンピック種目**となり、世界中でラグビー人気が高まっています。日本では現在も、大学生スポーツの象徴として**大学人気NO1スポーツ**であり、**全国高校ラグビー大会**は今年で95回目を迎え、**高校野球の「甲子園」、高校サッカーの「国立」、ラグビーの「花園」は高校スポーツ界の3大イベント**として全国的に知られています。



### 3 【主な大会及び合宿】※2018年度の例

- 4月 普及指導講習会（東北町）、練習試合（県内外）
- 5月 高校春季大会（八戸市）、高校7人制大会（青森市）
- 6月 高校総体（大鰐町）、東北高校大会（東北6県内）、U17東北ブロック選抜選考合宿
- 7月 県ラグビーカーニバル（青森市）、北海道選抜大会（札幌市）、  
青函対抗戦（函館市）、県高校選抜強化合宿（青森市）
- 8月 強化合宿（岩木山）、U17全国ブロック大会（長野県菅平）、ミニ国体（東北6県内）
- 9月 インターハイ予選（六戸町）、市内リーグ（青森市）、復興支援招待試合（岩手県宮古市）
- 10月 インターハイ予選（青森市）、国民体育大会（全国）、練習試合（県内外）
- 11月 新人戦（大鰐町）、遠征試合（県内外）
- 12月 強化合宿（奈良県）、インターハイ（花園大会：東大阪市花園ラグビー場）
- 1月 強化合宿（岩手県釜石市）
- 2月 東北高校新人大会（東北6県内）、練習試合（県内外）

### 4 【年間経費】 ☆全ての全国常連校の中でも特にお金がかからない部活動です。

遠征費 約8万円（学校補助や招待されるため、遠征費が抑えられます。）ウエア代 約2万円。

登録料等の雑費 約1万円。※その他、1年生はチームバック、ウインドブレーカー、チームジャージ、スパイク、ヘッドキャップ、マウスガード作成費用、ショルダーガード、チームジャー代等がかかりますが3年間使用します。また、選抜選手は選考合宿代等が別途必要となります。

### 5 【主な活動実績】 高校日本代表・U19日本代表 7人制日本代表 9名選出

[1998年度 高校日本代表フランス・イングランド遠征] [2002年度 高校日本代表ウエールズ・アイルランド・イングランド遠征] [2003年度 U19日本代表オーストラリア遠征] [シンガポール] [2005年度 U19日本代表ドバイ遠征] [スリランカ遠征] [2008年度 高校日本代表イングランド・アイルランド遠征] [2011年度 高校日本代表フランス・イタリア遠征]

OB：日本代表候補、学生日本代表、7人制日本代表、オリンピック候補選手

### 6 【進路実績】 ☆県内全ての高校部活動の中でも、トップクラスの進路実績を誇ります。

☆私立大学 ※特待生多数

明治大学・東海大学・日本体育大学・日本大学・帝京大学・立正大学・関東学院大学・大東文化大学・  
国士舘大学・東洋大学・東京農業大学・国際武道大学・順天堂大学・白鷗大学・亜細亜大学・千葉商  
科大学・立命館大学・天理大学・流通経済大学・山梨学院大学・文教大学・国学院大学・東北福祉大  
学・東北学院大学・仙台大学・青森大学・札幌大学・酪農学園大学・中京大学・朝日大学・名古屋学  
院大学【選手勧誘のある主な大学】慶応大学・早稲田大学・立教大学・法政大学・青山学院大学・専  
修大学・中央大学・同志社大学・京都産業大学 など

☆国立大学

筑波大学・東京学芸大学・新潟大学・都留文科大学・山形大学・岩手大学

秋田大学・弘前大学・青森公立大学

☆民間企業・公務員〔大卒含む〕

東北電力・日本原燃・三菱製紙・三菱重工業・NTT東日本・東京ガス・サントリー・東芝・近鉄・日  
野自動車・トヨタ自動車・セコム・新日鉄・クボタ・サニックス・NTTコミュニケーション

NTTドコモ・横河電気・清水建設・青南商事・吉田産業 など

青森県警・警視庁・神奈川県警・東京消防庁・青森市消防・青森市役所・蓬田村役場・航空自衛隊  
陸上自衛隊・海上保安庁・県立高校教員（保健体育科・国語科・社会科）・日本郵政 など